

連文

R E N B U N



Vol. **119**
2025.8



久留米連合文化会

令和7年5月31日(土)、マリタール創世に於いて令和7年度の久留米連合文化会定期総会を滞りなく開催できましたことを心より嬉しく思います。

今回の総会は、

第1号議案 令和6年度事業報告並びに

決算承認・監査報告

第2号議案 令和7年度事業計画及び予算

第3号議案 規約改正

第4号議案 役員改選・報告事項・

会員録作成・人事案件

続いて久留米連合文化会表彰・新会員紹介と、肅々として短時間で終えることができました。



令和7年度 久留米連合文化会 定期総会を終えて

久留米連合文化会 会長 内野 博夫

●連文会員賞

「舞台芸術・華道・茶道部門」(令和6年度)

花柳 君榮佳(日本舞踊)

伊東 宗満(茶道)

●永年50年表彰

井口 益次(写真) 橋爪 征夫(写真)

檜枝 泰秀(デザイン)

●永年30年表彰

森光 晴子(詩) 松永 千秋(川柳)

高尾 八重子(工芸) 堀江 英毅(謡曲)

北嶋 季之(洋楽) 齊藤 節子(洋舞)

樋口 峨圭(茶道)

●新会員(令和6年度)

「美術部門」

平井 舟風(水墨画) 川島 良子(洋画)

杉野 佳代子(洋画) 高島 淑子(洋画)

稗田 敏明(洋画) 石田 由美子(工芸)

伊藤 煌梢(書道) 村松 知子(書道)

吉丸 悠山(書道) 笠龍 介(写真)

藤崎 聖二(写真)

「舞台芸術部門」

坂田 一男(謡曲) 足立 久美子(映画演劇)

仲陽 見(文化交流) 小松 宏吉(文化交流)

「華道部門」

井手 霞戀(華道) 井口 丸子(華道)

沖 華零(華道) 中園 千萌(華道)

宮前 祐子(華道) 本村 亜希(華道)

渡邊 妙甫(華道)

「茶道部門」

白水 宗穂(茶道)

総会後に開催された懇親会には、橋本政孝久留米副市長、吉富巧久留米市議会議長、そして本年度4月に着任された文化振興課課長の箔谷恵課長、絹笠順一文化推進協議会会長をはじめ、多くのご来賓の皆様のご参加をいただき、盛大に開催されました。





第18回連文芸部作品展

2025年6月3日(火)から8日(日)まで、久留米市一番街多目的ギャラリーにて、工芸部会員作品展を開催いたしました。来場者数は総計213名、搬入日こそあいにくの小雨日和でしたが、おおむね天候にも

ことを非常に嬉しく思います。また久留米市表彰受賞者紹介では、市政功労者として写真部の井口益次氏、華道部の白石敏子氏、芸術奨励賞受賞の洋楽部の稲益初美氏、華道部の霧紀千氏、ふるさと市民賞には短歌部の栗林喜美子氏の5名の方々に花束の贈呈が行われ、受賞の各氏からは今後も久留米の文化向上にますます貢献していきたいとの熱い決意が述べられました。欠席



された日本画部の小川寿一氏を含め6名の方々の受賞は、連合文化会として誇らしくもあり非常に喜ばしいことです。

第2号議案で提示された本年度予算の事業費は人事案件での説明でもありませんが、事務局長の退職にともない事務局体制を正職員1名、臨時職員1名の2名体制にすることが理事会で承認されたことで、事務局の人件費を309万円削減し、臨時

恵まれ、好評をもって展示会を終える事ができました。会員数が毎年のように減少するなか、他の部との共同展示の可能性を考慮しなければならぬ状況であるという事を改めて思いました。

(工芸部・廣藤圭)

第71回連文茶道部大茶会

令和7年6月1日(日)、第71回連文茶道部大茶会を久留米シティプラザの4階和室、中会議室、5階、大会議室にてそれぞれ、日本礼道小笠原流(煎茶)、江戸千家、遠州流茶道、表千家・白流の4流が、お席を担当して、受付・案内を大日本茶道学会にて開廷いたしました。

例年4月開催の大茶会が、今年は6月開催で初夏の好天に恵まれた良き日に各流派、季節の設えのお席にて、350名を超えるお客様をお迎えして、久留米・近隣からの方々と楽しいひとときとなり、喜ばしい事でした。

地域の方々と一皿のお茶を通して日本文化の暖かな交流が、これからもより多くの方々と持てますように、そして健康長寿社会へ続く事を願うばかりです。

(茶道部・北川陽泉)



しが立ってきたのではないかと思っています。

連合文化会のこれからの課題は、如何に会員を増やしていくにかかっています。過去の慣習にとらわれず、連文発足の精神に立ち返り仲間を増やしていけたらと思っています。

会員の皆様のご協力とご尽力を伏してお願い致します。

青木繁を偲んで 第72回けしけし祭



「第72回けしけし祭(青木繁碑前祭)」が、令和7年3月22日(土)、兜山(けしけし山)において開催された。

バスの乗車が、例年の日吉神社前から、久留米市役所市民駐車場に変更となり、西鉄久留米駅前、佐賀銀行前を経由してけしけし山に到着した。



前日の雨、当日の雨と足場の悪い中で、けしけし祭が、今まで数多かったが、今年はお天気に恵まれた。高良山から兜山への道中、車窓から山の新緑と桜並木の美しさを愛でながら青木繁碑前へと。

昭和二十三年、ともに上野の美術学校で学んだ坂本繁二郎の筆になる「母います国」が兜山(けしけし山)に建立。薄幸の野天才に捧げる哀悼慕情の石碑。そこから、眼下に久留米の母なる大地が、一望出来る。その時を始まりとして今日まで続いている「けしけし祭」。青木繁の石碑にかつぽ酒をかける慰霊の献酒に始まり山本小学校児童18名の青木繁研究の発表「母います国」の合唱。



後に、主催団体となった久留米連合文化会による献花、献茶、献詩、献歌、献句、献書が、奉納された。

1、開祭の言葉 司会、

向坂万基子(久留米連合文化会代表理事)

2、献酒、

原口新五(久留米市長)

吉富巧 (久留米市議会議員)

鳩山二郎(衆議院議員)

高山喜一郎(親族・体調不良にて欠席)

内野博夫(久留米連合文化会会長)

橋本安彦(久留米文化推進協議会副会長)

入江剛史(西日本新聞社久留米総局長)

木下昇 (久留米観光コンベンション 国際交流協会常務理事)

大橋勝己(久留米文化振興会常務理事)

深山和義(山本校区振興会会長)

青木耕生(親族)

久我敏博(久留米連合文化会美術部門代表)

3、祭文、原口新五(久留米市長)

4、献歌、山本小学校3年生児童による

青木繁研究の発表「母います国」合唱

5、献花、坂上由美子(久留米連合文化会華道部)

6、献茶、井上仙雅(久留米連合文化会茶道部)

7、献書、豊福桂舟(久留米連合文化会書道部)

8、献句、宮崎みゆき(久留米連合文化会俳句部)

9、献歌、堀江英毅(久留米連合文化会短歌部)

10、主催者挨拶

内野博夫(久留米連合文化会会長)

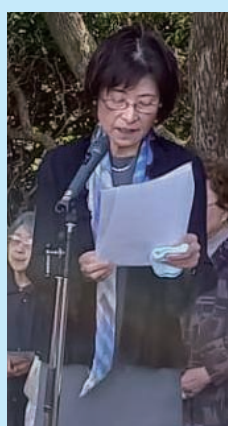
11、地元代表挨拶

深山和義(山本校区振興会会長)

12、親族代表挨拶

青木耕生

13、閉祭の言葉



司会：向坂万基子(代表理事)



献茶：井上仙雅(茶道部)

心地よい風に吹かれながらのかつぽ酒も、昼食もお天道様のご機嫌良くほっと一息、青木繁を偲んだ「けしけし祭」でした。

(広報委員会)

第6回連文写真部会員展

令和7年4月2日(水)から6日(日)、久留米市美術館1階ギャラリーで6回目となる写真部会員展を開催しました。

コロナ禍の期間中、写真展の開催を自粛していましたが、久しぶりに念願の会員展を開催することができました。会員一人当たり、4点以内の出品で作品展示を行いました。テーマでの作品、お気に入りの作品、会員思いの作品発表の機会となりました。期間中は500人を超える来館者があり、会場では多くの方々の写真談義が繰りひろげられました。会員たちは、自分が写真作家であることを再認識し、今後の作品作りに大きな影響を与えた写真展となりました。これからも写真の魅力を地



献歌：山本小学校3年生児童



献書：豊福桂舟（書道部）



献花：坂上由美子（華道部）



献歌：堀江英毅（短歌部）



献句：宮崎みゆき（俳句部）

写真を楽しむ交流会

4月26日(土)開催の「写真を楽しむ交流会」(連文の後援事業)。主催は久留米光画会実行委員会、会場はホテルニュープラザ久留米です。

参加写真サークル7団体から32名の参加、各1点の作品を持ち込んでの講評や意見交換会が行われた。講評には、当連文所

できました。展示作品の額装が通常と異なるものを取り上げての説明や、作風についての意見など、いろんな側面からお話を伺うことができました。

ご来館頂いた皆様に心より感謝申し上げます。
(写真部・川島幹夫)

属書家の宮崎悠雲氏、その他写真現像技術者、元朝日新聞写真記者の方々であり、状況を呈した。

(広報委員会)



第58回 仲縄忌俳句大会

6月27日(金)高山彦九郎先生の命日で、墓所のある遍照院で、十一時より法要が行われました。今年は参加者が少なく、用意された椅子もたくさん空いていました。淋しい気がしました。

最速の梅雨明けということで、暑い中俳句会の出席者は遍照院の庭園、境内などを吟行しました。朴の花、蓮の花が咲き、手水鉢には紫陽花が浮かべてあり、とてもきれいでした。

法要の焼香をすませ、南薫校区コミュニティセンターへ移り、俳句会を開催致しました。

参加者が少ないこともあり選者は二名としました。

特選句(◎)佳作句は次の通りです。

大力 妙子選

◎ 以白忌を修す寺苑の万緑に

黒田 充女

仲縄忌涼しくすすむ献茶の儀

吉田 いずみ

年一度会ふ人のあて仲縄忌

大坪 久美枝

宮崎 みゆき選

◎ 万緑や史実を繋ぐ仲縄忌

大力 妙子

以白忌を修す寺苑の万緑に

黒田 充女

過去現世繋ぐ万緑なりしかな

大力 妙子

(俳句部・宮崎 みゆき)

第51回連文書道部書作家展

令和7年5月28日(水)から6月1日(日)まで、久留米市美術館1階ギャラリーで、書道部58名による書作家展を行いました。

今年は「読みやすい書ー短歌・俳句を書くー」をテーマに設定し、漢字・かな・篆刻等で表現した144点を展示致しました。李白の詩、与謝野晶子や北原白秋のうた、芭蕉・子規・漱石



の句、漢詩とバラエティに富んだ作品が並びました。会期中は、天気に恵まれ、来場者数は1281名と多くの方々にご鑑賞いただき、盛会に終わりました。今後も書道文化がますます発展していくように活動の幅を広げ、皆さんに楽しんでいただけるよう会員一同で精進努力したいと思います。

(書道部・村松知子)

Beyond the Borders vol.3 文化交流部定期演奏会

3月9日(日)、第3回目となるBeyond the Borders vol.3を日吉町コミュニティセンターホールで開催いたしました。今回のテーマは「若い世代と交流」ということで、南筑高等学校様のご協力により、軽音楽部とダンス部の生徒さん達と有意義な時間を共有できました。

当部門からは、廣重貴子さん

率いるゴスペルチームの「Precious Gospel」

そして富松正治さんのバンドで

ブルグラスの「ハッチャリィズ」そしてJazzは西田麻美さん

中瀬亨さんのバンドで「西田



麻美+カルテット」(ドラムは藤山英一郎さん、ピアノは小森陽子さん、SAXには浦ひろのりさん)という豪華メンバーの3組の出演陣でお迎えしました。お越しいただいた方々にはこの場をお借りして御礼申し上げます。

次回はvol.4本年12月20日(土)に

久留米座での開催予定で、これまでに無い新たなコラボレーションを企画中です。皆様どうぞご参加いただけますようお願いいたします。

(文化交流部・丸山幸一)

第23回 ジュニア青木繁展



令和7年1月20日(月)から1月26日(日)までえるピア久留米2階市民ギャラリーに於いて開催しました。

洋画部、デザイン部、書道部会員で審査を行い、絵画は応募数1221点、入選176点、入賞86点、書道は、応募数1351点、入選578点、入賞97点でした。

書道は、小中高全体で応募数が増え、作品自体のレベルが高く、審査員の先生方も選定に悩みました。絵画は、残念ながら小学生の応募が少し減りましたが、中学生は倍以上の応募数となりました。各部門とも、7年度も多くの作品を期待します。

最終日の26日(日)の表彰式では、ジュニア青木繁展大賞をはじめ特別賞・優秀賞・奨励賞・佳作の受賞者やご家族の参観で会場がいっぱいとなり賑わいました。

大賞 書道の部

春日高等学校2年 野田楓さん

紺の紙に金の墨で表現され、筆圧の強弱がきいた粘り強い線質で、最後まで書き上げたことが、見る人の目を引きつけました。



「宋徽宗瘦金半字文」

大賞 絵画の部

三猪中学校3年

雑野 空音さん

光あふれる大草原の中で、心地よさそうにうたたねをする一匹の馬が、明るい色調と、歯切れの良いコントラストで、とても印象的に描かれています。特に、明暗表現は、繊細に仕上げてあり、作者のセンスを感じます。

(洋画部・宇美拓哉)



水墨画スケッチ旅行

6月8日(日)、水天宮にてスケッチ会を行いました。

梅雨空の下でのスケッチ会となりましたが、近況を語り合って親睦を深め、今後の活動について意見を交わすことで各々の考えが明確となり、実りある一日となりました。

(水墨画部・城戸妙子)



原稿募集 活動の報告と予定を部でまとめ、事務局へお知らせください。

＜会報＞

次号会報120号の原稿募集しています。10月原稿締切。2026年1月発行予定です。

＜ホームページ＞

随時受付中です。

◎日誌◎報告 2025年(令和7年) 1月～7月 report

第23回ジュニア青木繁展(展示)

1/20(月)～1/26(日)・えーるピア久留米 2F

第52回久留米謡曲連盟謡曲大会

1/26(日)・久留米シティプラザ 久留米座

第43回水墨画心象会展

2/4(火)～2/9(日)・久留米市一番街多目的ギャラリー

劇団02025冬の公演「ヒア・カムズ・ザ・サン」2/8(土)2/9(日)・久留米シティプラザ Cボックス

第72号久留米文学発刊

3/1(土)

Beyond the Borders vol.3

3/9(日)・日吉校区コミュニティセンター

坂本繁二郎生家 お茶を楽しむ会(江戸千家久留米支流)

3/16(日)・坂本繁二郎生家

第72回けしけし祭

3/22(土)・かぶと山

写真部会員展

4/2(水)～4/6(日)・久留米市美術館 1階

写真を楽しむ交流会

4/26(土)・ホテルニュープラザ久留米

久留米児童合唱団第53回定期演奏会

5/4(日)・石橋文化ホール

僕と音楽(畠山正治 Music history)

5/18(日)・久留米シティプラザ □□□□□□

第51回書道部書作家展

5/28(水)～6/1(日)・久留米市美術館 1階

令和7年度久留米連合文化会総会

5/31(土)・ホテルマリタール創世 久留米

第71回連文茶道部大茶会

6/1(日)・久留米シティプラザ 大中小会議室

第18回工芸部作品展

6/3(火)～6/8(日)・久留米市一番街多目的ギャラリー

水墨画部スケッチ旅行

6/8(日)・水天宮

第58回仲縄忌

6/27(金)・遍照院

仲縄忌俳句大会

6/27(金)・南薫校区コミュニティセンター

仲縄忌供茶呈茶(裏千家談笑会久留米支部)

6/27(金)・遍照院

JR久留米駅 生け花展示(小原流・草月流・嵯峨御流/毎週交代) 通年・JR久留米駅構内

◎芸術散策◎行事のお知らせ 2025年(令和7年) 8月～1月 information

フジタバレエリサイタル「コッペリア」

8/31(日)・久留米シティプラザ サ・グランドホール

久留米市芸術奨励賞受賞記念

恒松沙季ピアノリサイタル

8/31(日)・久留米シティプラザ Cボックス

ムジカ・ソナーレ・アンサンブル第27回演奏会 9/28(日)・石橋文化ホール

ムジカ耳納30周年記念コンサート

10/9(木)・えーるピア久留米 視聴覚ホール

第74回久留米市総合美術展

10/8(水)～10/26(日)・久留米市美術館 1階

第54回会員美術展

10/8(水)～10/26(日)・久留米市美術館 1階

上下水道フェア茶会

10/18(土)・南部浄化センター

青木繁旧居「お茶を楽しむ会」(江戸千家)

10/26(日)・青木繁旧居

0歳からの親子ふれあいコンサート

10/29(水)・石橋文化会館 小ホール

第77回久留米市茶道連合会法要大茶会

11/9(日)・梅林寺

第71回桃青忌俳句大会

11/16(日)

詩の集い

11月予定

第13回ドクターブンブン

アートであそぼう!

11/30(日)・久留米シティプラザ

第44回会員華道展

12/5(金)～12/8(月)・久留米ビージェイガーデン 岩田屋6F・エレベーター前

第24回ジュニア青木繁展(公募・搬入)

12/15(月)～12/19(金)・久留米連合文化会事務局

文化交流部展

12/20(土)・久留米シティプラザ 久留米座

